

**第18回 岡山国体記念馬術大会(日本馬術連盟公認(障害★・馬場)要項
(併催:第49回(公社)全国乗馬倶楽部振興協会中国地区乗馬大会)**

- 1 主催 中国地区乗馬倶楽部振興会 岡山県馬術連盟
- 2 共催 公益社団法人全国乗馬倶楽部振興協会
- 3 期日 令和8年8月28日(金)～8月30日(日) 3日間(馬場馬術競技は2日間)
- 4 会場 蒜山ホースパーク 〒717-0501 真庭市蒜山中福田958-38 TEL:0867-66-5116 FAX:0867-45-7710
- 5 参加の注意点等

- (1)参加選手は、何らかの傷害保険に加入していること。
 - (2)公認競技に出場する馬匹及び選手は、日本馬術連盟の登録が完了していること。
 - (3)公認競技に出場する選手は、参加申し込みの時点で、日本馬術連盟騎乗者資格B級以上の取得者であること。
 - (4)公認障害競技に出場する馬匹は、いずれかのグレードに申請されていること。
 - (5)馬場、障害とも公認競技種目終了後に一般競技として同一内容を実施する。
 - (6)公認障害競技は、当該グレード申請を行っている馬2頭以上のエントリーで成立する。エントリーが1頭のみ場合は公認ポイントは付与されない。
 - (7)順位を付与しない出場を「オープン参加」とする。出場選手の申し出による場合のほか、一般競技において競技開始15分前以降のエントリーはオープン参加とする。
 - (8)乗馬指導者競技を第2競技(障害)、第17競技(馬場)において実施する。乗馬指導者競技に出場し、全国乗馬指導者協会にレポート(題目:「求められる乗馬指導者像とは」、800字以上、様式指定なし、締め切りは大会終了後の1か月後)を提出した選手は指導者資格更新時の要件が満たされる。
 - (9)第31競技引退競走馬限定障害飛越競技は競走馬を引退した(未出走含む)サラブレッドもしくはアングロアラブのみ参加できる。公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナル(JAIRS)に血統登録(内国産、外国産を問わず)されていること。
 - (10)第51競技RRC障害馬術競技に参加できる馬の条件は下記のとおりとする。
 - ①JAIRSに血統登録(内国産、外国産を問わず)され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを令和5(2023)年1月1日以降の出走歴を持つ3歳以上で、かつ最終出走から半年間のリトレーニング期間を設けた馬とする(「出走取消(競走除外)」も出走歴へ含む)また、未出走馬は年齢が4歳以上7歳以下とする。なお、年齢は馬齢(1月1日)を適用する。
 - ②JAIRSに種牡馬・繁殖牝馬として繁殖登録されていた馬が初回の用途変更(登録抹消)した日から3年以内とし、以下の条件を満たす馬とする。
 - ・最終出走から3年以内に繁殖登録をした馬とし、年齢は15歳以下とする。
 - ・未出走の場合は7歳までに繁殖登録をした馬とし、年齢は10歳以下とする。
 - ・用途変更後にRRCに出場できるのは、過去にRRCの出場経験がない馬のみとする。
 - ・用途変更した馬をエントリーする場合は、登録日と抹消日がわかる書類の写しをエントリー用紙に添付すること。
※(例)2026年1月1日に用途変更→2029年1月1日まで出場可能。
- 競走馬として出走を終えた若いサラブレッドが出場するので、馬のウェルフェア(FEI馬のスポーツ憲章)に十分配慮し、特に、最終出走からエントリーまでは、馬体のケアやリトレーニングのために適正な期間を設ける等の配慮をすること。
- 詳細は別紙の(公社)全国乗馬倶楽部振興協会(以下「全乗振」という)通知の「RRC 2026障害馬術競技実施要項」に従う。
- ※「RRC」(Retired Racehorse Cup)とは引退競走馬杯のことである。

- (11)引退競走馬限定競技においては、1頭の馬が複数回出場することはできない。
また、RRC障害馬術競技参加馬は1人が複数頭に騎乗し出場できるのは3頭までとする。本競技1種目のみの出場ではなく今大会の別種目に出場することを推奨する。
- (12)今年度中に、他会場で開催されたRRC障害馬術競技で1位、2位に入賞した馬匹は出場不可とする。ただし種目(馬場馬術、総合馬術競技)を変更しての出場は可とする。
- (13)RRC障害馬術競技の参加資格については以下①及び②のとおりとする。
 - ①以下の資格 または 同等の技量を有する者とし、安全には十分留意して、参加団体及び馬の所有者が推薦する者。
 - ・全乗振乗馬指導者資格
 - ・全乗振乗馬技能認定1級以上
 - ・J.E.F 騎乗者資格B級以上
 - ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格SA級
 - ・全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格HB級
 - ・日本社会人団体馬術連盟騎乗者資格Aグレード
 - ・日本乗馬少年団連盟騎乗者資格中級以上
 - ②申し込みと同時に、選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。
- (14)本競技会において全乗振の乗馬技能認定に係る技能審査を行う。
実施する技能審査の対象は3級以上とする。全乗振乗馬技能認定を申し込む者は、エントリーシートの技能認定審査対象欄に対象の旨記載し、エントリー料に加え認定審査料を添えて申し込むこと。障害・馬場3級以上の実技審査は、相当する競技への参加で行い、競技成績を参考に合否を判定する。3級の技能審査は別途行うので、競技番号欄(1)の3級技能審査にエントリーすること。学科審査を含め、審査の詳細は後日、審査の申込者および申込団体に連絡する。
3級:8月29日(土)競技終了後、屋内馬場において実施
障害3級:小障害飛越競技80cm以下 障害2級:小障害飛越競技90cm以下 障害1級:小障害飛越競技100cm
馬場2級:第2課目B 馬場1級:第2課目C
※乗馬技能認定審査については、全乗振ホームページを参照ください。(https://www.jouba.jrao.ne.jp/license/ginou.html)

6 競技参加条件

- (1)公認競技種目、引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技、蒜山国スポ総合（仮称）は、同一馬では1回限りの出場とし、オープン参加は認めない。ジムカーナ及びクロス障害飛越競技を除く一般競技には、同一馬で選手を変え2回まで出場できる。なおオープン参加の場合はこの限りでない。
- (2)障害飛越競技のうち引退競走馬限定障害飛越競技及びRRC障害馬術競技を除く一般競技は、当該競技の開始15分前までは追加エントリーを認め、それ以降はオープン参加とする。
- (3)RRC障害馬術競技はエントリー締切日を過ぎて選手、馬匹ともに変更はできない。
- (4)RRC障害馬術競技に40頭以上の出場があった大会では上位3頭、40頭未満の出場であった大会では上位2頭成績上位2頭は令和8年12月6日(日) JRA馬事公苑で開催予定のRRC FINAL2026に出場すること。
- (5)すべての馬場馬術競技(公認、一般とも)、および障害飛越競技の公認競技は前日の17:00までに申し込みを行うこと。

7 競技会規程

- (1) この競技は、日本馬術連盟競技会規程最新版を適用する。
- (2) 障害飛越競技の一般種目は、3反抗失権とするが、引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害飛越競技、指導者競技、蒜山国スポ総合及び中障害飛越競技の一般種目は2反抗失権とする。
- (3) ジムカーナ、クロス障害飛越競技は、特別ルールを適用し、指導者の入場指導を認める。
- (4) 馬場馬術競技では公認競技以外は補助具の使用及び指導者の指導を認める。
- (5) 第52競技トップスコア競技は国民スポーツ大会成年女子レベルとし、指導者資格のない選手には90点以下の障害はすべて2倍の得点を与える。

8 参加料

- (1) 馬の登録料：1頭につき 12,000円
- (2) 参加料：1種目につき下記のとおり
 - ・フレンドシップ：8,000円
 - ・公認競技種目：12,000円
 - ・引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技、蒜山国スポ総合：10,000円
 - ・一般競技：8,000円
 - ・ジムカーナ、クロス障害：5,000円
 - ・乗馬指導者競技（障害・馬場）：（指導者協会会員）12,000円 （指導者協会非会員）15,000円
- (3) 乗馬技能認定審査料：11,000円

9 参加申込

- (1)令和8年8月7日（金）までに①選手・馬・連絡先登録シート ②エントリーシート 及び馬の登録料、参加料等の銀行振込書（写し）を添えて、下記宛に申し込むこと。（メール送信推奨） 8月7日以降のエントリーの追加、変更はエントリー料に加え変更料1,000円を徴収する。
- (2)「①選手・馬・連絡先シート」「②エントリーシート」の記入については、水色背景箇所は、プルダウンメニューから選択すること。
- (3)引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技にエントリーする馬匹は、それぞれ「引退競走馬限定障害飛越競技出場申込書」「RRC出場申込書」に馬匹の情報に関する事項を記入の上提出すること。なお、RRC障害馬術競技はエントリー締切日を過ぎて馬匹、選手の変更はできない。
- (4)RRC障害馬術競技への申し込みと同時に選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。
- (5)RRC障害馬術競技については、競技開催日の5日前（8月25日）に全国乗馬倶楽部振興協会のホームページ上で出場順を公表するため、それ以降は医師の診断書がある場合のみ乗り手の変更を可とする。馬の変更・追加は棄権する場会を除いて一切受け付けない。
- (6)厩舎収容頭数に限りがあるため、エントリーは先着順とする。
- (7)主催者の都合で競技への参加を取り消した場合は参加料等を返金するが、申し込み後の棄権、失格、入厩不可等により出場できない場合は原則として返金しない。
- (8)諸連絡はEmailで行うので、申し込み書にEmailアドレスを記入すること。
- (9)自由演技馬場馬術競技に参加する場合は競技前日までに録音利用明細書（日馬連が指定する様式）を提出すること。

【連絡先・送付先】

〒717-0501 岡山県真庭市蒜山中福田958-38 岡山県馬術連盟
TEL：0867-66-5116 FAX：0867-45-7710 E-mail：okayamabaren@gmail.com

【振込先】

銀行名	トマト銀行 ・ 蒜山支店 普通預金 口座番号 1122922
名義	岡山県馬術連盟（おかやまけんぱじゅつれんめい）

10 競技種目

期日	番号	区分	競技名	規定
8/27 (木)	①	一般	フレンドシップ障害飛越競技A(H120cm以下)	H120cm以下 経路自由選択 スタート後70秒間
	②	一般	フレンドシップ障害飛越競技B(H100cm以下)	H100cm以下 経路自由選択 スタート後70秒間
	③	一般	フレンドシップ障害飛越競技C(H80cm以下)	H80cm以下 経路自由選択 スタート後70秒間
8/28 (金)	1	公認・一般	中障害飛越競技D	JEF基準A 220-2.1.1 H110cm W130cm 13障害以内
	2	一般	乗馬指導者競技(障害飛越競技)	JEF基準A 220-2.1.1 H110cm W130cm 13障害以内
	3	公認・一般	中障害飛越競技C	JEF基準A 220-2.1.1 H120cm W140cm 13障害以内
	4	公認・一般	中障害飛越競技B	JEF基準A 220-2.1.1 H130cm W150cm 13障害以内
	5	一般	クロス障害	クロス障害のみ 分速325m(基準タイム制)
	6	一般	小障害飛越競技70cm以下	H70cm 垂直障害のみ 分速325m(基準タイム制)
	7	一般	小障害飛越競技80cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H 80cm W90cm 10障害程度
	8	一般	小障害飛越競技90cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H 90cm W100cm 10障害程度
	9	一般	小障害飛越競技100cm以下(全国乗馬倶楽部振興協会会長杯)	JEF基準A 220-2.1.1 H100cm W110cm 10障害程度
8/29 (土)	10	公認・一般	グランプリ馬場馬術競技	FEIグランプリ馬場馬術課目2009(2014改定2026更新版)
	11	公認・一般	ジュニアライダー馬場馬術競技	FEIジュニアライダー団体競技馬場馬術課目2009(2026更新版)
	12	公認・一般	インターメディエイトI馬場馬術競技	FEIインターメディエイトI馬場馬術課目2009(2026更新版)
	13	公認・一般	馬場馬術5A	JEF馬場馬術競技第5課目A2022(2026更新版)
	14	公認・一般	セントジョージ賞典馬場馬術競技	FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009(2026更新版)
	15	公認・一般	馬場馬術4A	JEF馬場馬術競技第4課目A2022(2026更新版)
	16	公認・一般	馬場馬術3A	JEF馬場馬術競技第3課目A2022(2026更新版)
	17	一般	乗馬指導者競技(馬場馬術競技)	JEF馬場馬術競技第3課目A2022(2026更新版)
	18	公認・一般	ヤングライダー馬場馬術競技	FEIヤングライダー団体競技馬場馬術課目2009(2026更新版)
	19	一般	選択馬場馬術競技	選手が希望する課目 ^(注) (20×60m、20×40mのどちらでも可)
	20	一般	馬場馬術2B	JEF馬場馬術競技第2課目B 2022(2026更新版)
	21	一般	馬場馬術2C	JEF馬場馬術競技第2課目C 2022(2026更新版)
	22	一般	パラ馬術競技	選手が希望する課目 ^(注)
	23	公認・一般	中障害飛越競技D	JEF基準A 220-2.1.1 H110cm W130cm 13障害以内
	24	公認・一般	中障害飛越競技C	JEF基準A 220-2.1.1 H120cm W140cm 13障害以内
	25	公認・一般	中障害飛越競技B	JEF基準A 220-2.1.1 H130cm W150cm 13障害以内
	26	一般	クロス障害	クロス障害のみ 分速325m(基準タイム制)
	27	一般	小障害飛越競技70cm以下	H70cm 垂直障害のみ 分速325m(基準タイム制)
	28	一般	小障害飛越競技80cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H 80cm W90cm 10障害程度
	29	一般	小障害飛越競技90cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H 90cm W100cm 10障害程度
	30	一般	小障害飛越競技100cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H100cm W110cm 10障害程度
	31	一般	引退競走馬限定障害飛越競技	引退競走馬限定(5参加の注意点等(9)) JEF小障害90cmクラス 基準A 222.2.1~6(特別二段階走行競技) 【第1段階目と第2段階目の障害物合計13個以内】
32	一般	ジムカーナ競技	横木通過	
8/30 (日)	33	公認・一般	グランプリ馬場馬術競技	FEIグランプリ馬場馬術課目2009(2014改定2026更新版)
	34	公認・一般	ジュニアライダー馬場馬術競技	FEIジュニアライダー団体競技馬場馬術課目2009(2026更新版)
	35	公認・一般	インターメディエイトI馬場馬術競技	FEIインターメディエイトI馬場馬術課目2009(2026更新版)
	36	公認・一般	馬場馬術5B	JEF馬場馬術競技第5課目A2022(2026更新版)
	37	公認・一般	セントジョージ賞典馬場馬術競技	FEIセントジョージ賞典馬場馬術課目2009(2026更新版)
	38	公認・一般	馬場馬術4B	JEF馬場馬術競技第4課目A2022(2026更新版)
	39	公認・一般	馬場馬術3B	JEF馬場馬術競技第3課目A2022(2026更新版)
	40	公認・一般	ヤングライダー馬場馬術競技	JEF馬場馬術競技第3課目A2022(2026更新版)
	41	公認・一般	選択自由演技馬場馬術競技	FEIヤングライダー団体競技馬場馬術課目2009(2026更新版)
	42	一般	選択馬場馬術競技	選手が希望する課目 ^(注) (20×60m、20×40mのどちらでも可)
	43	一般	馬場馬術2B	JEF馬場馬術競技第2課目B 2022(2026更新版)
	44	一般	馬場馬術2C	JEF馬場馬術競技第2課目C 2022(2026更新版)
	45	一般	パラ馬術競技	選手が希望する課目 ^(注)
	46	一般	蒜山国スポ総合(仮称)	国民スポーツ大会馬術競技会規程10 固定障害高さ85~95cm、落下障害高さ110cm以下、幅120cm以下、 17障害以下、速度350m/分、全長約1,000m以下
	47	一般	小障害飛越競技70cm以下	H70cm 垂直障害のみ 分速325m(基準タイム制)
	48	一般	小障害飛越競技80cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H 80cm W90cm 10障害程度
	49	一般	小障害飛越競技90cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H 90cm W100cm 10障害程度
	50	一般	小障害飛越競技100cm以下	JEF基準A 220-2.1.1 H100cm W110cm 10障害程度
	51	一般	RRC障害馬術競技	引退競走馬限定(馬齢、出走歴の制限あり 詳細は5参加の注意点等(10)) JEF小障害90cmクラス 基準A 221.1(4.2) 標準二段階走行ノーマル競技 12障害13飛越【1段階目7障害、2段階目5障害6飛越】
	52	一般	トップスコア競技	国民スポーツ大会馬術競技会規程8③ 指定タイム60秒 H90~140cm、W170cm以下、10障害以内、 (指導者資格のない選手には90点以下の障害はすべて2倍の得点)
	53	一般	ジムカーナ競技(真庭市長杯)	横木通過
8/29	(1)		3級技能認定審査	全乗振乗馬技能認定に係る3級技能審査(屋内馬場)

(注) 選択馬場馬術競技は両日とも種目に無い課目(一般競技とする)の採点も行うので希望種目を記入して申し込むこと。

(注) 選択自由演技馬場馬術競技は参加申込書の競技名欄に希望種目を記入して申し込むこと。

1 1 表 彰

- (1)原則として各競技のエントリー数の上位約20%以内を表彰対象とし、リボンを授与する。エントリー数が5人馬以内の場合は1位のみを、21人馬を超える場合は5位まで表彰する。フレンドシップ障害飛越競技は表彰対象としない。
- (2)公認区分の後に一般区分で実施する競技については公認・一般競技それぞれ(1)の条項に従い表彰対象とする。
- (3)第9競技小障害飛越競技100cm以下の優勝者に全国乗馬倶楽部振興協会会長杯を授与する。
- (4)第51競技RRC障害馬術競技の上位10頭までを入賞とし各奨励金を「9 飼育奨励金(4)」項の記載どおりに授与するとともに、1位から3位までにリボン（タスキ）及び地方競馬全国協会賞（競技場開催地域の銘柄牛）を授与する。
- (5)第54競技ジムカーナ競技（真庭市長杯）は走行タイムの最も早い選手にベストタイム賞を、最も騎乗姿勢が美しい選手にベストスタイリッシュ賞を授与する。

1 2 飼育奨励金

- (1)ジムカーナ、クロス障害飛越競技、乗馬指導者競技、引退競走馬限定障害飛越競技、RRC障害馬術競技を除く競技については、出場者数により下表のとおり上位入賞者に岡山県馬連から飼育奨励金を授与する。なお、出場者数は公認競技及びすべての馬場馬術競技は前日の17:00、一般障害飛越競技は競技開始15分前の時点の数とし、オープン参加および棄権も出場者数に含める。

出場頭数		飼育奨励金額（円）					合計 （円）
公認	一般	1位	2位	3位	4位	5位	
8～13	14～24	10,000	5,000	3,000			18,000
14～19	25～34	15,000	10,000	5,000	3,000		33,000
20以上	35以上	15,000	10,000	5,000	5,000	5,000	40,000

- (2)RRC障害馬術競技は全乗振（JRA日本中央競馬会競馬振興特別助成金）から優勝:40万円、2位:20万円、3位:15万円、4位:8万円、5位:7万円（総額90万円）の奨励金を授与するほか、減点0で走行した人馬にクリアラウンド賞として6万円を授与する。また、1位～3位に地方競馬全国協会賞として地域銘柄牛肉を授与する。

※ただし交付対象は二段階目を完走した人馬のみとする。

- (3)乗馬指導者競技（障害飛越競技・馬場馬術競技）は全乗振から優勝:5万円、2位:2万5千円、3位:1万円（総額17万円）の奨励金を授与する。

1 3 参加上の注意

- (1)参加馬は、日本馬術連盟馬インフルエンザ予防接種実施要領に基づいて予防接種を完了し、到着時に健康手帳を必ず提出すること。不携帯の場合、入厩を許可しない。
- (2)競技者の出場順は同一馬で2鞍出場する場合は、申込書の上段記載の競技者を前段とし馬場との関連で重複する場合は、出場順を考慮する。
- (3)人馬のけがや事故に対し、応急の処置を行った場合、その経費は参加者の負担とする。
- (4)メディカルカードは各自で記入し、常時携帯すること。
- (5)騎乗中はいかなる者も常に乗馬競技用ヘッドギアを適正に着用すること。（準備運動場を含む）
- (6)入厩期間は令和8年8月27日（木）9:00からとする。
- (7)打ち合わせ会議は原則として実施しない。
- (8)厩舎地区及びその周辺は火気厳禁とし、特に喫煙は厩舎外で行うこと。
- (9)退厩時は厩舎を清掃、敷き料を中央に集め、各自ゴミは持ち帰ること。
- (10)エントリーがそろった段階で、競技予定時間はメールまたはFAXで連絡する。